

## 偶発症例調査および周術期肺血栓塞栓症発症例調査のお知らせ

### 【沿革及び目的】

(公社)日本麻酔科学会では、偶発症例(肺塞栓)ワーキンググループ(旧麻酔関連偶発症例調査専門部会)が中心となり麻酔科認定病院の麻酔科が管理した管理症例を対象として、1992年より10余年に渡って、年次別の「麻酔関連偶発症例調査」を行っています。麻酔関連偶発症例とは、「原因の如何を問わず、麻酔がかかっている状況下で生命危機状態となった症例」を指すものです。

麻酔中に患者様の生命が危機的状態にさらされてしまった症例そのものを検証し、結果的に何が原因であったのかを特定した上で、再発防止策やガイドラインなどを作成することが目的となります。また、麻酔科認定病院を調査対象とする理由は、日本麻酔科学会が適正かつ安全な麻酔関連業務を遂行し得る施設であると認めた病院を、つまりわが国の麻酔の水準が高い病院を対象に危機的症例の調査をすることによって、学会で予防対策をたて、これらの病院に指導し、模範的対策を発信することができるからです。そのためには、できるだけ多くの症例を収集し、安定した信頼性の高いデータベースを構築する必要があります。麻酔科認定病院約1200施設からの最近の回答率は74%で、データベースの母集団は年間97万症例に達しています。このような大規模調査は世界でも類を見ないものであり、貴重な資料が集積されつつあります。

また、2002年からは偶発症例調査とあわせて周術期肺血栓塞栓症について、予防ガイドラインの予防効果の判定と更なる予防策の検討のため、調査を実施しております。調査は患者様個人の特定ができないよう、匿名化回答方式を取り入れております。得られたデータは統計学的な処理・解析のみを目的としています。

### 【対象】

2016年1月1日-12月31日の間に北野病院で麻酔科管理の手術を受けられた患者様。

当調査に関してご質問がある方や、対象となる方でご自身のデータが研究に利用されることを拒否される場合は、お手数ですが下記医師に連絡・相談頂きますようお願いいたします。

田附興風会医学研究所北野病院 副院長、麻酔科部長 足立 健彦

公益財団法人 田附興風会医学研究所 北野病院

〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20 TEL 06-6312-1221(代表)